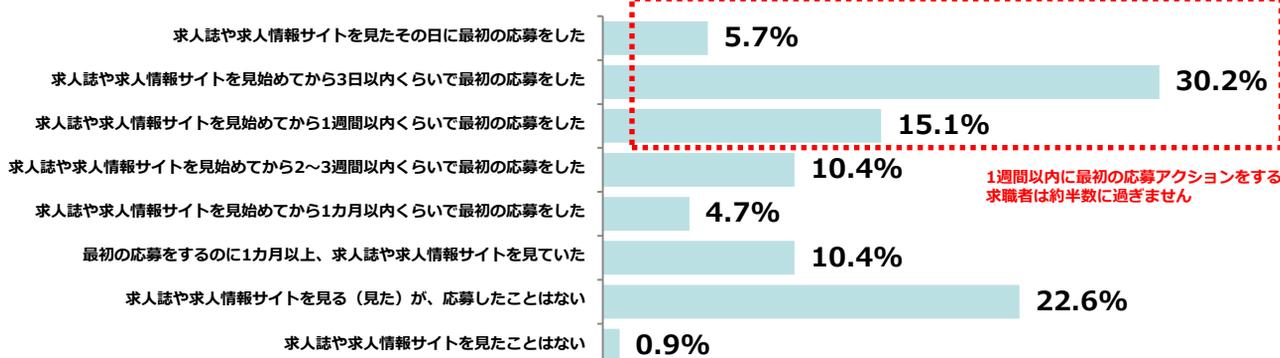


求職者の本音調査

【今回のテーマ】若年求職者の「応募」アクションを阻害する要因に迫る！

Q1

アルバイト・パートの仕事を探す際、最初の応募をするまでの期間はどのくらいですか（でしたか）？



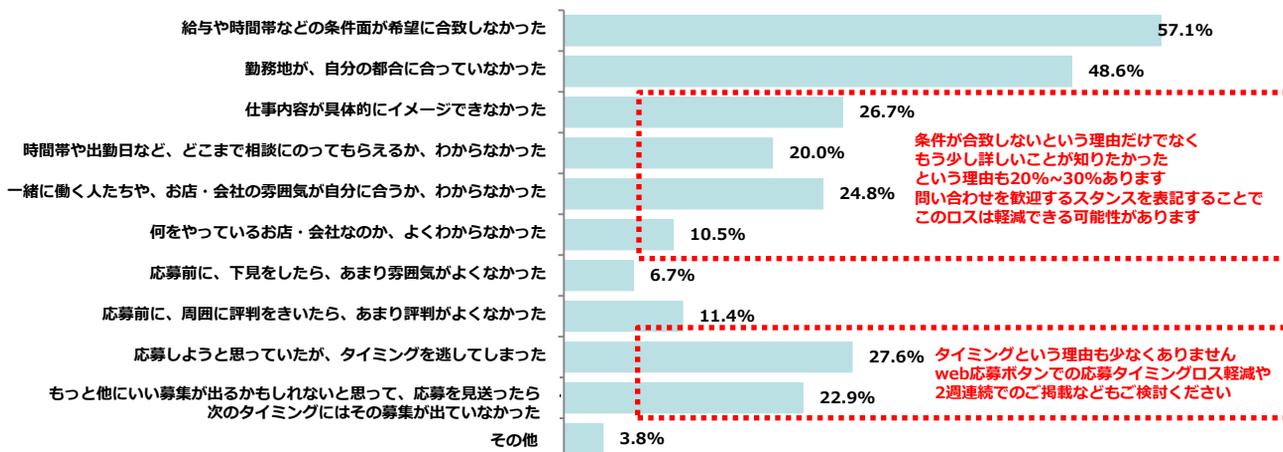
Q2

求人誌や求人情報サイトを見ていて、気になった求人はあったが、結局、応募はしなかったという経験はありますか？

ある・・・100%

Q3

気になった求人はあったが、結局、応募はしなかった理由は？



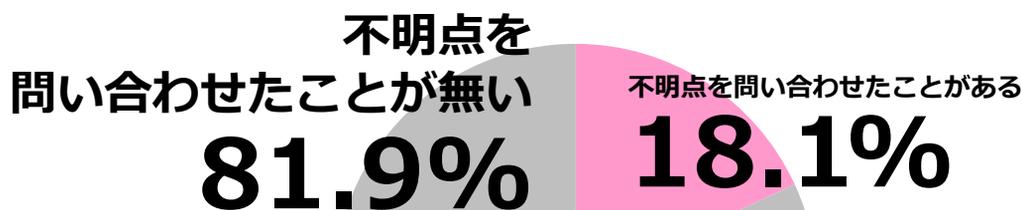
調査期間：2015年9月上旬

調査対象：愛知県・静岡県在住の15才~29才の学生・フリーター・無職

サンプル数：106人（DOMOユーザー限定ではありません）

Q4

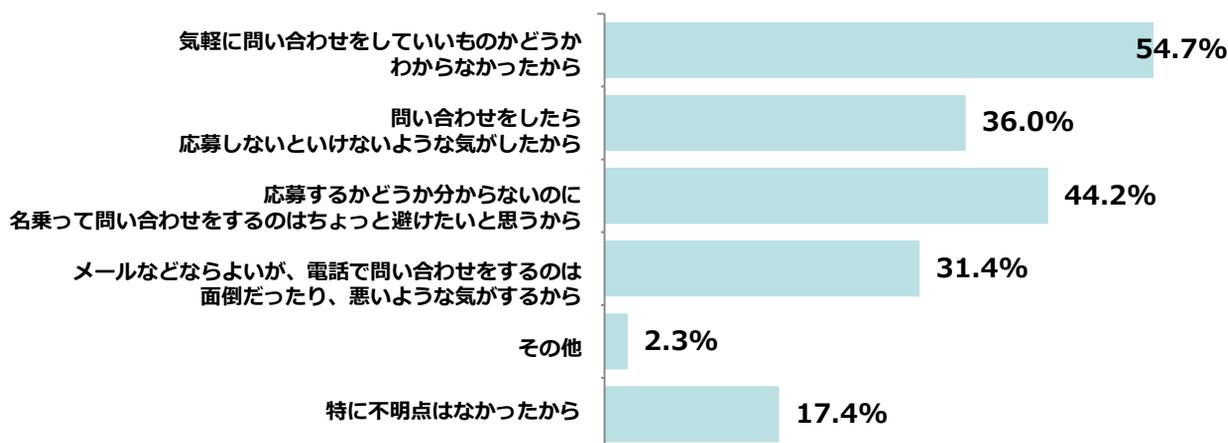
求人誌や求人情報サイトを見ていて、気になった求人に対して応募ではなく、不明な点を募集主に問い合わせしてみたことはありますか？



なんと8割の求職者が気になった求人に対して不明点を問い合わせしてみたことが「無い」と回答しています

Q5

問い合わせをしなかった理由は？



問い合わせをしない理由として「不明点無し」は2割以下。
「問い合わせしたいけれど、しづらい」と感じている傾向が強い。

求人広告内に「お気軽にお問い合わせください」だけでなく
「匿名でのお問い合わせOK」や「問い合わせのみも歓迎」などのコトバをそえ
安心感を与えることで
「貴社の求人広告に興味がある求職者」を「応募したい求職者」に変えましょう！

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

